

チーム目標

部・同好会		フットサル同好会		
目標		1. 余暇の充実と健康づくり 2. 学内に留まらず、同好の仲間との交流を図る		
問題分析		問題を解決するためにしなければならないこと		
優先 順位	1	部員不足	同好の仲間を募るため、練習体験の勧誘を積極的に行い、活動目標を理解してもらう。	
	2	練習時間および場所の確保	兼部かつ寮生が中心であるため、18:30以降の活動となる。第1体育館を中心に活動しているが、学外を含め継続的に練習ができる環境を整えたい。	
	3	対外試合が少ない	地域の社会人チームなどに練習試合を依頼したり、オープンの大大会に参加したりする。	
	4	活動費の確保	受益者負担が基本であるが、大会参加費などは後援会の補助をお願いしたい。	
	5	競技スキルの向上	継続的に練習ができる環境を整える。	
中期計画		中期目標を達成するためにすること		
1. 継続的な練習環境の確保 2. 定期的な対外試合への参加		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な練習を実現するため、練習時間および会場を確保し、部員の参加率を上げていく。 練習試合やオープンの大大会に参加し、活動実績を上げる。 		
短期目標		短期目標を達成するためにすること		
1. 部員不足の解消 2. 対外試合に向けた基礎体力および技能の向上		<ul style="list-style-type: none"> 同好の仲間を募るため、練習体験の勧誘を積極的に行う。 練習計画の充実を図り、参加率を高める。 個人およびチームの競技レベルを上げる。 		
顧問教員	水崎 一良		部長 副部長	
遠征回数	公式戦	0 回	練習試合	2 回

年間活動計画 (フットサル同好会)

今年度の目標	1. 余暇の充実と健康づくり 2. 学内に留まらず，同好の仲間との交流を図る			
活動場所	第一体育館			
月	公式戦	活動内容・ねらい	練習試合等の計画	学校行事
4月		練習体験の実施・新入部員の確保		
5月		練習体験の実施・新入部員の確保		
6月		定期練習・競技レベルの向上		
7月		定期練習・競技レベルの向上	社会人チームとの練習試合①	
8月		定期練習・競技レベルの向上		
9月		夏季休暇		
10月		定期練習・競技レベルの向上		
11月		定期練習・競技レベルの向上		
12月		定期練習・競技レベルの向上	社会人チームとの練習試合②	
1月		冬季休暇		
2月		定期練習・競技レベルの向上		
3月		定期練習・競技レベルの向上 幹部の交代		